

堺市の回答に対する主な要望・質問

①国民健康保険に関して

市の回答

- ・6年間の激変緩和措置の間は、基金からの繰り入れなどできるだけ市民の負担にならないよう検討する。
- ・「窓口負担が重くて受診できず手遅れになる事例が増えている。国保法44条をもっと知らせすべき」の質問に対して、しおりに44条そのものは掲載していないが医療費一部負担減免制度として知らせている。

②健診に関して

要 望

- ・堺市の受診率の低さについて。耳原病院も協力していきたいが休日健診などの普及が必要。がん検診の無償は2年間と限定せず継続して欲しい。

③障害者施策に関して

要 望

- ・グループホームは重度障害者も安心して入居できるようにしてほしい。
- ・障害児の親も子どもを取り緊急時対応事業では心の支えになるようにもっと充実させてほしい。

市の回答

- ・グループホームは毎年50人入居できるようにしている。各種補助金を使い支援を広げて取り組んでいる

④生活保護に関して

要 望

- ・ケースワーカー不足。1人が112件持っている現状。増員を要望する。
- ・酷暑でクーラーはあっても電気代が気になりつけていなかった死亡例。クーラーの設置には上限5万円の補助があるが。すでにある人への手だても。財務省に厚労省が働きかけている動きがあるので、堺市も独自の政策を。

⑤子育て支援に関して

市の回答

- ・子どもの医療費助成を来年4月より、高校卒業まで実施する。一部負担金をなくすのは府の統一基準があるので厳しい。

要 望

- ・無料低額診療があることを知らせてほしい。
- ・中学校給食は2、3人（1クラス）しか利用していない実態。申し込み方法の簡素化や全員で食べられる給食を。

市の回答

- ・弁当は栄養なども考慮し献立を作っている。全体に味が薄いという声もあるが多く利用している学校もある。申し込みについては使いにくいという声もあるので検討する。

⑥介護保険・高齢者施策に関して

要 望

- ・市が作るうとしている『地域包括ケアシステムの推進条例』について反対の声が噴出している。なぜ全国に無い条例を今作るのか？公的責任が全く見えない。介護保険は見直すたびに悪くなっている。条例となれば、職員はそれに基づいて仕事をするので今後の施策が大いに不安である。

市の回答

- ・6月にパブリックコメントを出して15人から25件の意見があった。ホームページで公表している。これはそれを受けた条例案であり市としてはこれを提案したい。

要 望

- ・NPO法人「結の会」では介護サービスから外れた方を対象に「ワンコイン助っ人隊」を行っている。支援したゴミ屋敷の事例で、地域包括支援センターにも相談し6人で2時間かけて50袋ほどのごみが出た。これはどう処理するのか？今後どうしていくのか？

市の回答

- ・それは介護保険課では何もできない。環境課ではないか…

要 望

- ・せめて相談窓口になるだけでもできないか？

市の回答

- ・沈黙

社会保障充実求め 自治体キャラバン

堺市

高校卒業までの医療費助成、がん検診の無料化(2年限定)実現

今年も堺社会保障推進協議会（堺社保協）が、4月から取り組んでいる6つの要望署名の内容で8月8日に懇談しました。堺市の担当課からは29人、堺社保協からは48人が出席し懇談しました。

2時間という決められた時間、そして各項目も所要時間が限られています。すべての回答に対して納得がいくものではありません。毎年同じような質問を送っても同じような回答が返ってきます。

要求が実現したのは、子どもの医療費助成とがん検診の無料化です。この冒頭に「子どもの医療費を高校卒業まで所得制限なしに助成し、（一部自己負担はそのままで）そして市議会にかける」と堺市から報告があり、会場からは拍手が起こりました。

また堺市は「堺市超高齢



社会に対応するための地域包括ケアシステムの推進に関する条例(案)を提案しています。これは、国が打ち出した「我が事、丸ごと、地域共生社会」が下地になつていて、公的責任や公的役割を全面的に後方へ追い



今回は7月26日に「熱中症予防（講師 岡本保

地域で健康講座を継続

熱中症予防について

健師」をテーマに安井町で開催した講座の内容を一部紹介します。

熱中症とは

熱中症とは、高温・多湿などの環境で脱水等が起

こり、体内の熱の放出がうまくできなくなり、体温が著しく上昇することによって生じる症状の総称です。めまい、立ちくらみなどの症状に始まり、重度の場合は意識消失やけいれんなどの症状が出ることがあります。高齢

2 エアコンや扇風機をつまぐ活用し、暑さを和らげる
3 涼しい服装で過ごす
4 すだれやカーテンで日差しをさえぎる
5 部屋にこもりつきりにならず、一日一回は外に出る

外出時にできること

1 外出時はなるべく日陰を歩く。日傘をさしたり帽子をかぶる
2 飲み物を持ち歩いてこまめに飲む
3 暑いときは無理をしない

4 天気の良い日は屋下からの外出はできるだけ控える

室内でできること

1 こまめに水分補給

やる様な条例案分となっています。10月にも施行されようとしていることは納得がいかず、条例を制定しないよう強く要望しました。

私たちは、現場の生の声、実際に経験された方の

声等を市の担当者へ投げかけました。

堺市では秋からの各区キヤラバンでも話し合いを持つて、住んで良かった、と言える堺市に近づけていきたいと思っています。（事務局）



パズル楽しみ

高石市

荒木壽美子（64歳）

いつもクロスワードパズルを楽しみにしています。

コミュニティ

大阪市

岩見 智美（52歳）

地震・豪雨・被害…地域のコミュニティの大切さを痛感します。

ともの家

堺市堺区

福島 和子（69歳）

ともの家「なごみ」の行事、楽しいことがたくさん計画され頭が下がります。日程があえばぜひ参加したい。

今年の夏

堺市中区

辻尾 祥子（63歳）

今年は夏には本当にまいてしまっています。皆様いろいろご苦労さま。ご自愛下さい。

私も

堺市南区

金安 清（82歳）

私の戦争体験…読ませていただいたており、一度自分も投稿と思っています。

澤田 節子

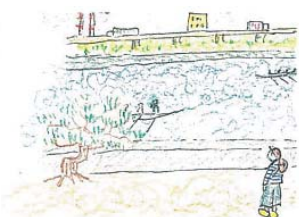


クーラーと温暖化

堺市北区

P子（62歳）

猛暑日が続きテレビでは「熱中症に注意しクーラーを使いましょう」と連日放送していますが、クーラーのない老人はどうしたらいいの？地球温暖化ももっとみんなが考えた方がいいんじゃない！



粕野 亜里

「とも」の楽しみ

枚方市

異 和子（76歳）

ともが届いたら一番先にお楽しみクイズに挑戦します。次に皆さんからのお便りです。上手な文章に感じしたり、同感だとなすいたり。丁寧に書かれた絵に私もこんな趣味があれば楽しいだろうなと思いがちです。みまで読んでいます。